

さんふらわあミュージアムを開設します！

株式会社フェリーさんふらわあ（代表取締役社長：赤坂 光次郎）はアジア太平洋トレードセンター(ATC)ITM棟2Fに「さんふらわあミュージアム」を開設いたします。ATC協力のもと入場無料の常設展として設置し、明治45年から続く悠久の船々と航路の歴史を辿ることが出来ます。

オープン日：**2023年1月13日(金)** 12時より

設置場所：大阪市住之江区南港北2-1-10

ATCビル ITM棟2Fハーバーアトリウム

さんふらわあターミナル（大阪）第1ターミナル前

1月13日のオープンに合わせて、開所式を「さんふらわあミュージアム」会場前にて行いますので、ぜひお越しください。

【さんふらわあミュージアムの見どころ】

■ 歴代の船が勢ぞろい！3代目くれない丸のモデルシップを展示

さんふらわあミュージアム内では合計6隻のモデルシップを展示。

入り口正面にはモデルシップの中で最大の大きさを誇る3代目くれない丸(1960年就航)を設置し、ターミナルに停泊中の新造船「さんふらわあくれない」と共にその姿を間近に見ることが出来ます。

また、さんふらわあの原点でもある「初代さんふらわあ」のモデルシップも併せて設置しています。

■ さんふらわあの歩みを一目に！大型年表を設置

明治から令和に至るまで110年間の歴史をまとめた大型年表を設置。大阪別府航路の歴代の船名や出来事だけでなく、船の大きさ比較や船の仕組みを解説したイラストも展示し、お子様にも楽しんでいただける内容となっています。

■ これまでとこれからをタッチパネルで！据え置き型のデジタルサイネージ

歴代52隻の船々を全て解説したデジタルサイネージをご用意。どなたでも簡単に操作ができます。また、観光情報や動画も盛り込んでおり「さんふらわあ」の百科事典のようにお楽しみいただけます。

